



国際ロータリー第2690地区（鳥取・島根・岡山）

2011-2012 ガバナー月信

Governor's Monthly Letter

vol. **7**
2012.1.1



長谷寺絵馬「熊野那智妙法両山之合景（嘉永元年）」

C O N T E N T S

- 2 ガバナーメッセージ
「ロータリー理解推進月間に寄せて」
- 3 ガバナー・ノミニー紹介
- 3～5 ガバナー公式訪問だより
- 6 地区大会表彰事業（倉敷東RC）
- 7 地区大会表彰事業（岡山西南RC）
- 8 総社RC創立40周年記念に寄せて
- 9 報告と送金などの主要事務・行事予定（後期）
- 10・11 地区だより（11月）
- 12 出席報告（11月）



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度
国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー

国際ロータリー第2690地区（鳥取・島根・岡山）
2011-2012年度 ガバナー 伊藤文利

【お知らせ】

10月1日発行 ガバナー月信 Vol.4 p9に掲載の「米山記念奨学生選考スケジュール」に変更がありましたので、下記の通り訂正いたします。
米山奨学生歓送会・米山学友会総会
<変更前>2012年2月11日（土）⇒ <変更後>2012年2月18日（土）
新規米山奨学生オリエンテーション
<変更前>2012年5月6日（日）⇒ <変更後>2012年4月29日（日）



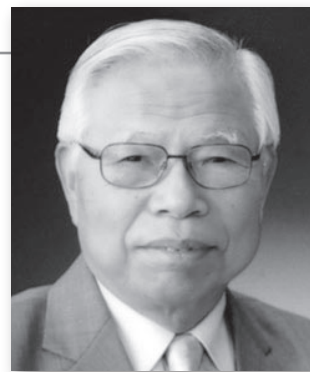
こころの中を見つめよう 情愛を広げるために

ガバナーメッセージ

ロータリー理解推進月間に寄せて

国際ロータリー第2690地区ガバナー

伊藤 文利



幸多き新春を迎えられた事をお慶び申し上げ、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

早いもので、私達のロータリー年度は半分終わりました。昨年7月、慌ただしく、且つ意気込んで迎えた新年度への移行準備は、今となってみれば、まるで昨日のような気がします。時はあっという間に過ぎ去り、数々の出来事は早くも過去の1ページとなりました。

昨年10月にはガバナーとしての最大のイベントである、地区大会を無事に終え、第2690地区旗を森田GE事務所に引き渡す事が出来ました。

昨年2月の地区指導者育成セミナーを皮切りに、PETS、地区協、会員増強・R財団合同セミナー、そして総決算の地区大会を山陰の小都市「倉吉」で次々に開催しました。どの会でも、倉吉RC会員50数名は参加者に最大限の満足感を持ってもらうよう、誠意を込め鋭意接遇に努めました。地区大会については、お蔭さまでご参加の皆様から素晴らしかった、今までにない新趣向もあり大変良かった、等などの好評を頂き、主催者として望外の喜びを感じた次第であります。これらのイベントを通し、クラブ内は大会成功に向け一致団結し、熱い想いで色々な職責に全員が取り組み、会員同士の信頼・理解・友情は、更に醸成されたものと確信します。又、他クラブとの関係も更に密になり、山陰、山陽を問わず、お互いの理解推進に大いに役立ったと感じています。

一方、地区大会を通して、ロータリーというブランド名は、鳥取県中部や倉吉市にも認知されたと思います。過去にない約1500名の大集会と大懇親会等は、地域に大きな経済効果をもたらしたと推測しますが、それ以上に市民はロータリーの公共的イメージを強く感じ取り、結果的にこの大会はロータリー広報に大いに役立ち、認知度向上に繋がったと確信します。

さて、猛暑の昨年7月より、木枯らしの吹く11月までの約5か月間に及んだ、67クラブの公式訪問は、つつがなく終わる事が出来ました。この公式訪問を通して、私は本当に多くの物を学び、貴重な一期一会を実感させて頂き、その上、ガバナー冥利に尽きるご歓待をして下さいました各クラブ会長さんをはじめ会員様に対し、衷心より感謝・感激の誠を捧げたいと思います。各クラブ共にその活動内容は全て異なっていますが、共通している点は、皆さんが国内外へ本当に地についた奉仕を継続されている事であります。確かにこれらの奉仕活動は地味で、地域や世界にあまり知られていない、理解されていないかもしれませんが、それでも黙々と対価を求めず、名声を求めず奉仕する姿は大変尊いものであります。

昨年度より導入された戦略的計画は、「ロータリー発展の為に『公共イメージと認知度の向上』が不可欠だ」と強く主張しています。それを考慮に入れると、私たちが地域に良いことをした奉仕活動には、遠慮なく広報に努め、ロータリーというブランド名が構築出来るよう、更なるご尽力を期待しています。

一方、ロータリーを対外的に知ってもらう、理解してもらう、等のイメージアップの為に、まず、我々ロータリアンの一人ひとりが、地域社会から信頼され、尊敬の対象にならなければならないし、それなくして発展も会員増強もありえないと思います。

皆さんの今後のご活躍を祈念しながら、新年のご挨拶といたします。

2011-2012年度 ガバナー・ノミネー紹介



もりもと しんいち
森本 信一 (津山RC)

【略 歴】

職業分類 博物館

事業所 〒708-0022 岡山県津山市山下98番地1

財団法人 津山社会教育文化財団

TEL:0868-22-3518 FAX:0868-22-3318

学 歴 1963年 山梨大学工学部機械工学科卒業

職 歴 1963年 日野自動車(株)入社

1980~88年 海外事業本部にて中南米、欧州、中国歴任

2001年 財団法人 津山社会教育文化財団常務理事

2005年 同 理事長

公 職 岡山県博物館協議会 理事

【ロータリー歴】

1999年 10月 津山ロータリークラブ入会

2008年 7月 同 第53代会長

ポール・ハリス・フェロー

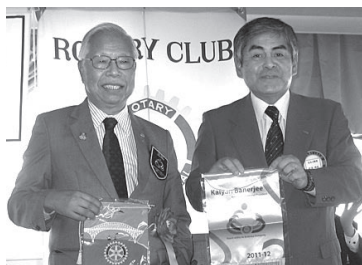
米山功労者

ベネファクター

ガバナー公式訪問だより

9/27 火 境港ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・倉都(祥) 随行幹事



例会は体操から。これには伊藤ガバナーもビックリ。終わってみると、家族的な雰囲気の中に、一体感と歴史の重みを感じました。

このあたりからも、数

多くのロータリアンがメイクアップに訪問されることが頷けます。

庄司会長は、茶道の理念「和敬静寂」を大切にされ、「和(なご)みで絆を」を基本方針とされています。

このクラブは、従来から新世代活動に力を入れられ、小学生とは野球チームとの親善ナイター試合、女子バレーボールチームとの交流戦、そして中学生に対しての各種大

会と、それぞれ開催され、積極的に青少年の健全育成に取り組みられています。

50周年記念行事では、前日本ハムファイターズの梨田監督を招聘して、小学生から一般の人までを対象とした講演も予定されています。また、先の大雪で損傷した弓浜半島の防風林の植樹に、これも小学生から一般まで、ボランティア200人を募り、1250本の黒松苗木を植えようと計画されています。青少年の健全育成から、高齢者問題委員会までも、幅広い奉仕活動に対して、積極的に取り組んでおられる姿勢に、たいへん勉強させていただいた公式訪問でした。



こころの中を見つめよう 情愛を広げるために

ガバナー公式訪問だより

10/27 木 鳥取ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・井戸垣随行幹事



秋晴のさわやか好日でした。例会場のホテルニューオータニの入り口で、甲斐会長自らの出迎えを受けました。離れた駐車場まで

油野幹事が、一緒に案内をしていただくなど、恐縮の至りでした。鳥取クラブの重厚な歴史と、謙虚さを、まざまざと感じさせていただいた一瞬でした。

鳥取ロータリークラブ（以下RC）は、神戸RC、姫路RCをスポンサークラブとして、誕生したクラブです。今年度60周年を迎えられます。甲斐会長はこの還暦の年にあたり、「改めて基本に帰り、ロータリーの心を学びながら、ロータリーの楽しさを味わい、ロータリーの意義をエンジョイできる年にしたい」と語られました。会長は、永い間の学問の世界から、ロータリーの世界に飛び込んでこられた方です。ロータリーに対する認識も、きわめて論理的で深い学識を、随所に感じる事の出来るお話は、たいへん楽しいものでした。

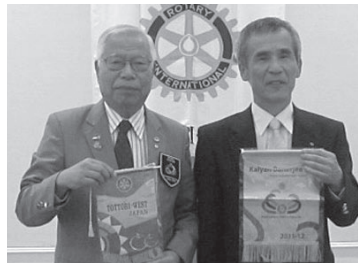
クラブの活動状況は、第1グループの中心的存在を感じさせるものでした。「袋川堤防の桜の植樹」、「鳥取の歴史と文学散歩コース」の新設、「文芸の旅コース」の新設、「手にて農園」等、事業のどれも地域社会を愛し、高い文化意識を感じさせるものばかりです。WCS活動も、コロンボRCと提携して、スリランカ国立病院には、10次にわたっての医療援助を果たしておいでになります。

故パスト・ガバナー米原氏の功績を記念しての米原賞では、沢山の社会貢献活動を進めておられます。どれを取ってもさすが鳥取RCの感がありました。

週報・会報の充実さは、第2690地区の模範とすべきものです。今年は「ロータリークラブの話」を改定され、益々ロータリー情報を会員に周知させていかれるとのことで、私たちも、またこれから改めて、鳥取RCを見習っていかねばと感じながら、辞去しました。

10/28 金 鳥取西ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・村木随行幹事



鳥取西RCは、1980年、鳥取北RC・鳥取RCのスポンサーにより、創立されたクラブであります。既に30周年を迎えられ、会員数56名と、充実した構成

をお持ちのクラブである様に感じました。過去には、タイ北部の山岳民族の学校への支援を2度も実行されておられます。また、IMを2度開催され、「今こそ考えよう 職業倫理」「ロータリアンとしての人生」のテーマを挙げておられます。また、米山奨学生への支援も、積極的に行なっておられます。

本年度は、森本和夫会長、西上昌男幹事の体制で、意欲的にロータリー活動に取り組んでおられます。伊藤ガバナーが、卓話で「次回第1グループへガバナーの順番が来る時、鳥取西RCは手を挙げてほしい」との発言がありましたが、まさに打ってつけではないかと思いました。

コ・ホストクラブとして、地区大会その他に多大なるご協力を頂き、誠にありがとうございました。

11/1 火 鳥取北ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・山崎随行幹事



小春日和の心地よさを感じ、地区大会成功の余韻にもひたりながら、ホテルモナーク鳥取へと向かいました。午前11時から会長・幹事懇談会。松下会長

はCLPの実践と、週報などロータリー情報が活動のポイントとし、今年度は「受身から発信へ」の基本姿勢で活動したい、と力強く話されました。

伊藤ガバナーからは、第1グループ8クラブ中、CLPに取り組んでいるのは鳥取北RCのみ。いち早くローターアクト創立を行ったクラブでもあり、進取の気象に富み、新進気鋭の人材が鳥取北のDNAであると、先人の活動と歴史に

ガバナー公式訪問だより

敬意を表されました。

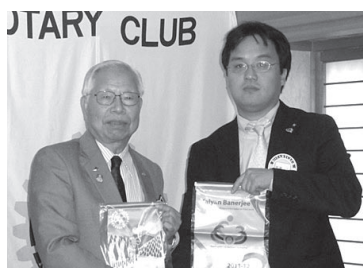
例会で松下会長は、「倉吉での地区大会に参加し、鳥居PGから『ロータリーの心』について学び、『定められたルールに従い、生き生きとした例会を創意工夫しなさい』という「例会の精神」に触れ、改めて20年前の入会時を思い出した。」とのことでした。「ロータリーに愛着を持ち、活動の中からロータリーの選択肢を広げて行きましょう。それがロータリーの楽しみ」と結ばれた言葉が印象的でした。

な活動と事業を計画されている様でした。

11月26日には秋の行事として、倉吉中央RCとの合同で、当地特産の椎茸を目玉に、地域の方々との親睦交流行事を計画されているとの事。智頭RCは、若さと行動力を念頭に掲げ、会員が各々の独自性を持ち続け、今後更に地域発展の先達となって行かれるであろうと感じました。

11/ 2 水 智頭ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・樋口（俊） 随員幹事



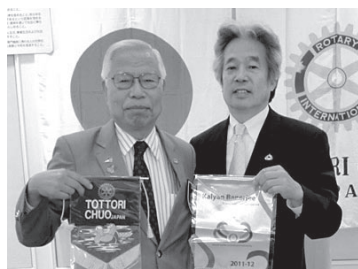
清々しい、新鮮で凛とした空気につつまれ、周囲に聳えるのは、天高く伸びた大木の杉並木。流石にこれが智頭の銘杉だ、と天下に名を轟かせた所以か

な、と感じました。予定時刻より早々に到着した処、都橋会長・河村副会長・福原幹事の方々、更に直前会長青木氏に迎えられて、智頭の特産杉材を使用し、造営された杉の香り漂う会場へ、案内されました。

智頭RCは、鳥取RCをスポンサークラブとして、昭和39年に創立され、半世紀を目前にした伝統あるクラブです。会員の平均年齢も55歳の若さで、現在の会員数は14名と、既に純増3名を達成されています。今年度は待望の女性会員を迎えられました。都橋会長は、若さを原動力にして行動し、地元を何とか変革して行かなくてはいけない、と云う大きな発想と夢を現実に向けようと、熱弁されていました。会長を支えている福原幹事も、同級生と云う間柄で、様々

11/ 7 月 鳥取中央ロータリークラブ

訪問者：伊藤ガバナー・高木随員幹事



鳥取中央RCは、鳥取RCをスポンサークラブとして平成元年に創立したクラブです。会員数は41名、平均年齢は57.5才と地区平均の62才より若く、年齢構成もバランスが取れています。会員の皆様にお会いするなり、直ぐに松下会長の「明るく楽しく活力あるクラブ」にしたい、という気持ちが伝わってきました。

今年のクラブテーマの「知恵を出し合い、いい汗をかこう」の通り、多様な奉仕活動が実施されています。例えば、早朝例会での鳥取砂丘除草活動への参加（通常の一斉清掃とは別）、鳥大私費留学生への住居費支援プログラム（14年目）など、独自の事業が展開されています。併せて地区内のRCとの交流も活発です。また、今年は東日本大震災支援プロジェクトとして、「復興ミール」を企画し、食事代の差額を義援金とすることも実施されています。

創立23年目、「青年から成人へ、そして大人の仲間入り」の時期を迎えて、ますますの発展が期待できるクラブです。

創設23年目、「青年から成人へ、そして大人の仲間入り」の時期を迎えて、ますますの発展が期待できるクラブです。

表紙・長谷寺絵馬 熊野那智妙法両山之合景 嘉永元（1848）年 縦106.0cm×横172.0cm

倉吉の豪商淀屋、牧田庸定が奉納した西国三十三所の第一番霊場を描いたものです。額の裏書に、父庸信ら主従5人が西国巡礼4ヶ月を無事に遂げた報恩謝礼のためとあり、庸信の三回忌の奉納のようです。5人の巡礼姿も絵の中に細やかに描き入れられます。

落差133mの那智滝は滝そのものが御神体で、隣接して熊野那智大社があります。熊野灘に浮かぶ帆掛船は、遙か沖に観音菩薩の

住まう補陀落山を幻視して、浄土へ往生しようとした帰らざる補陀落渡海を示します。

金色の瑞雲たちこめるこの清浄なる絵に向き合うと、現地に参詣したと同じ観音信仰の証が得られるかのようです。

庸信・庸定が客人をもてなした淀屋は、倉吉最古の商家として現在「倉吉淀屋」の名で一般公開されています。



こころの中を見つめよう 情愛を広げるために

日・伊・台3カ国RC協力で南三陸町を支援

—東日本大震災への迅速な対応—

倉敷東ロータリークラブ 会長

遠藤 堯之



寄贈した車の前で、ロータリー関係者
(南三陸町仮設庁舎前)



イタリアからのメッセージを伝える角南財団学友
(南三陸町仮設庁舎会議室)

9月4日、東北のブロック紙で最大の「河北新報」に、写真入りで次の様な記事が載りました。「日・伊・台 支援の思いつながらる 車5台 南三陸町へ 3カ国RC協力で寄贈 (中略)

ロータリー財団の国際親善奨学生だった、ナポリに住むオペラ歌手角南有紀さんが、地元RCの支援申し出を倉敷東RCにつないだのがきっかけ。贈呈式には佐藤仁町長が出席、『69台の公用車が流出し、復興業務に支障を来たしていた。皆さんの支援を力に変え、町民と心一つに復興に取り組みたい』と述べた。」 また、山陽新聞もこのロータリーの国際支援活動を、二度にわたり報道しました。

そのいきさつをご紹介します。

未曾有の大地震と津波が東北を襲った3日後の3月14日、当クラブ推薦でナポリに留学した国際親善奨学生の角南有紀さんを通じて、ナポリのRCから「マッチング・グラント (MG) で津波被災地を支援したい」との申し入れを受けました。しかし、当クラブは「未来の夢計画パイロット地区」であるため、MGが出来ません。宮城県栗原市にある、友好クラブ築館RC (会員数16名) に協力を求めることを思いつきましたが、そこは日本最大の震度7を記録した所で、地震発生後見舞いの電話もメールも通じません。一週間後やっと通じた白鳥元会長の携帯電話によって、築館RC会員全員の無事を確認し、イタリアRCとのMGの窓口になって下さるようお願いしました。当クラブがイタリアとの折衝や申請手続きを支援しMGを進めましたが、イタリアRCに日本の事情や、新しく発足した「日本地震災害復興基金」のルール、等を伝えるのには大変苦労しました。当初、ローターアクトを含むナポリのRC10社の義援金でスタートしたのですが、具体的に南三陸町に車両を贈呈するプロジェクトを提案して、地区財団活動資金 (DDF) の支援を

お願いしたところ、第2100地区のガバナー・ミケランジェロさんが、イタリア全地区のガバナーに声をかけてくれて、10万ドルのMG支援になりました。このMGで南三陸町に29人乗りマイクロバス1台とプリウス1台を贈ることが出来ました。

同じ頃、姉妹クラブ台湾雙和RCからの援助の申し入れに我々の募金を加え、同様築館RCとのMGにし、三菱軽自動車2台を贈呈しました。これに、築館RC姉妹クラブ台湾草屯RCの義援金で買ったバンを加え、合計5台の支援車両の贈呈式を、9月3日南三陸町仮庁舎で行うことが出来た次第です。

このようなロータリーの国際奉仕活動ができた背景に、財団学友や、姉妹クラブ、友好クラブの会員と我がクラブの会員が継続的に深い交流を続けていたことがありました。改めて、ロータリアンの絆を強く感じました。

イタリアRCを代表して車両贈呈式に参列し、自作の歌とイタリアオペラで激励した角南財団学友は、感激した町長から南三陸町夢大使を委嘱されました。我々は、これからも継続して被災地にどういった支援が出来るかを考え、実行につなげて行きたいと思っています。



贈呈したマイクロバスと南三陸町長、角南財団学友

新地区補助金を使った 「夢と希望の持てるふれあい体験学習事業」

岡山西南ロータリークラブ 新世代奉仕委員長

林 保幸



社会奉仕委員会・環境保全委員会・新世代奉仕委員会の合同事業として、児童養護施設「南野育成園」の子供達とRC会員による総勢92名の体験学習事業を、岡山県真庭市で本年度2回開催致しました。1回目は7月3日に同市三平山で、以前当クラブで植樹した場所の下草刈りを行い、また同市蒜山の畑にサツマイモの植付けを行いました。2回目は11月3日に三平山で植樹を行いました。用意したプレートには、子供達の将来の夢や植樹に対する思い等が書き込まれ、なかには「世界で一番高い木になって欲しい」と言ったコメントもあり、子供達の明るい未来を感じさせられるものでありました。そして蒜山塩釜冷泉キャンプ場へ移動し、青空の下で食事と収穫したサツマイモで焼き芋をしました。楽しさのあまりに、焼き芋の出来上がる時間が待ちきれない子供達からは「まだ焼けないんですか!?!」と催促があり、我々 RC会員は笑みを浮かべながらも、手足を休める事無く準備に追われていたのが印象的でした。また、酪農大学では生まれて初めての搾乳体験を行う子供達も多く、真剣な眼差しで牛と接していました。

この事業の目的は、養護施設等への一過性の寄付とか贈りものではなく、新世代である入所者の子供たちと、大人である我々 RC会員が事業を通じ触れ合うことによって、子供達の人格形成や心の成長助成を目的として企画実施しました。



植樹と下草刈りを通じて環境保全の大切さを知り、サツマイモの植付や収穫を通じて植物を育てる喜びを知り、搾乳体験からは命の大切さを知ることができました。社会的に弱い立場である子供達ですが、自分自身が人の役に立っているという存在意識を持てたのではないかと思います。

事業の最後に園長先生が「搾乳体験をした時の母牛は、子牛を育てる為に母乳を与えます。あなた達だって同じです。様々な環境はあるけど、みんな母親の母乳を飲んで育ったんです。決して忘れないで欲しいし、母親を尊敬してもらいたい。」と子供達へコメントがあり、我々の胸にも込み上げてくるものがありました。児童養護施設「南野育成園」は、親のいない子供、親からの虐待を受け保護されている子供たちが入所している施設です。

先日、子供達からクラブへお手紙をいただきました。折り紙に感想を書き込み色紙へ貼り付けた愛らしいものです。書き込まれた感想の中に「皆様、ありがとうございました。とても楽しかったです。私も大人になったら恩返しがしたいです。」とあり、未来のロータリー活動を感じさせるものもありました。

この度の事業を通じて、我々 RC会員にとっても、親子の絆を再認識する良い機会となりました。





総社RC創立40周年記念に寄せて

総社ロータリークラブ 会長
三宅 誠一

秋深まる11月20日(日)私たち総社RCは創立40周年にあたり、RI第2690地区ガバナー伊藤文利様、RI第2690地区パスト・ガバナー渡辺好政様、延原 正様、小林完治様、スポンサークラブ・岡山北RC副会長米林真様他多くのご来賓の方々をお迎えし、創立記念式典並びに祝宴会を執り行い、ご臨席いただきましたご来賓の皆様、招待クラブのロータリアンの皆様にはご多用の中、我々総社RCの記念すべき40周年に遠路より来場いただきましたこと、改めてお礼申し上げます。

我々総社RCは、1972年当時の地区ガバナー石田辰巳様のもと、岡山北RCをスポンサークラブとして、特別代表に内藤尚之様を迎え、多くの手続きとお骨折りの末、同年11月26日創立発会式(会員数28名)が行われたのが始まりであります。それから40年目の今日を迎えることができますのも、創立に係わっていただいた岡山北RCの方々、また創立以来の当クラブの諸先輩方の崇高な理念と奉仕の理想の精神に支えられたおかげと敬意と共に感謝するものであります。

さて、世は世界的な不況の広がりの影響もあって、社会的問題が世界的に広がっている中、日本にあっては昨

年3月11日東日本において、未曾有の大震災が発生し、尊い多くの人命が失われました。その影響もあり、現在の日本も混迷を極めており、政治も経済も社会もまさしく液状化状態であり、多くの人々が先の見えない不安にさらされています。そこで、今こそロータリアンが世界で日本で地域でリーダーシップを発揮し、ロータリーの「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

の実践こそ、奉仕の理想を目指す我々ロータリアンの今日的責務ではないかと思うのです。

最後に、創立40周年の記念すべき日に、40年を振り返って、支えてくださった多くの方々への感謝と、新たな門出のお誓いを申し上げる次第です。



報告と送金などの主要事務・行事予定 (後期) 2012年1月～6月

期日	事 項	半 年 分	報告書等提出先	送 金 先	
後期 2012年 1月1日	R I 関係 その他	1. 半期報告	R I 日本事務局 (写)ガバナー事務所	三井住友銀行新宿通支店 普通預金口座 6733244 国際ロータリー日本事務局 事務局長 加倉井 隆男(カライ タカオ)	
		2. R Iへの人頭分担金			25.5ドル
		3. 規定審議会特別分担金			年 1ドル
		4. ロータリアン誌購読料			12ドル
		5. ロータリー米山記念奨学会への普通寄付	クラブで 定めた金額	(財)米山記念奨学会	三井住友銀行京橋支店 普通預金口座 0920373 (財)ロータリー米山記念奨学会
		6. ロータリーの友購読料	1,260円 (消費税込)	一般社団法人 ロータリーの友事務所	三井住友銀行浜松町支店 普通預金口座 7450015 一般社団法人 ロータリーの友事務所
後期 2012年 1月1日	地区 関係	1. 地区資金	5,750円	ガバナー事務所 (送金内訳明細書を使用)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 地区資金: 中途入会者は翌月から 起算して月額834円 </div> 鳥取銀行倉吉支店 普通預金口座 0073551 国際ロータリー第2690地区 2011-2012年度ガバナー事務所 会計長 豊田 勲(トヨダ イサオ)
		2. 日本ロータリー連絡委員会分担金	250円		
		3. 国際青少年交換資金	800円		
		4. 新世代活動資金	1,000円		
		5. 世界社会奉仕資金	500円		
		6. 職業研修チーム資金	500円		
		7. ガバナー月信購読料(会長・幹事は除く)	900円		
		8. 規定審議会出席積立金	50円		
		9. 地区R財団事務所資金	650円		
毎 月 報 告	出席報告(翌月15日まで必着) 月度報告(翌月10日まで必着)		ガバナー事務所 (所定の用紙使用)		
	その 都 度 報 告	入会者、退会者の変更事項		R I 事務局	
例会場、例会日、事務所移転等の変更事項		ガバナー事務所 「ロータリーの友」事務所			

月	日(曜日)	行 事 名	会 場
1月	9日(月・祝)	米山記念奨学生 選考会	米子コンベンションセンター
	14日(土)	第3回 ガバナー補佐会	倉吉シティホテル
	15日(日)～21日(土)	国際協議会	米国 サンディエゴ
	21日(土)	鳥取RC 創立60周年記念式典	ホテルニューオータニ鳥取
	29日(日)	第10・11グループ IM	ホテルグランヴィア岡山
2月	4日(土)～5日(日)	青少年交換中四国3地区合同オリエンテーション	倉敷シーサイドホテル
	5日(日)	第8・9グループ IM	津山国際ホテル
	11日(土)	益山西RC 創立35周年記念式典	ホテルサンパレス益田
	12日(日)	第3・4・5グループ IM	ホテルサンパレス益田
	18日(土)	米山奨学生歓送会・米山学友会総会	倉吉シティホテル
3月	19日(日)	地区チーム研修セミナー	倉敷アイビースクエア
		地区夢計画合同セミナー	
	3日(土)～4日(日)	第4回 諮問委員会	倉敷アイビースクエア
		会長エレクト研修セミナー(PETS)	
	6日(火)	境港RC 創立50周年記念式典	境港マリーナホテル
	11日(日)	出雲南RC 創立40周年記念式典	出雲ロイヤルホテル
	17日(土)	地区雑誌・広報委員長会議	倉吉交流プラザ
18日(日)	第7グループ IM	倉敷アイビースクエア	
24日(土)	2012-2013年度奨学生 選考会	アークホテル岡山	
4月	25日(日)	第6グループ IM	倉敷芸術科学大学 ヘルスピア倉敷
	7日(日)	第5回 諮問委員会	ホテル日航倉敷
	8日(日)	地区協議会	倉敷アイビースクエア
		事務局職員研修会	
	14日(土)～15日(日)	ロータリー青少年指導者養成(RYLA)	三徳山三佛寺投入堂・プランナールみささ
	21日(土)	松江東RC 創立25周年記念式典	ホテル一畑
	22日(日)	第1・2グループ IM	境港市民会館
津山RC 創立55周年記念式典			
29日(日)	新規米山奨学生 オリエンテーション	倉吉シティホテル	
5月	6日(日)～9日(水)	国際大会	タイ・バンコク
	12日(土)～13日(日)	ローターアクト地区大会	浜田ワシントンホテル
	19日(土)	備前RC 創立40周年記念式典	岡山プラザホテル
	20日(日)	総社吉備路RC 創立25周年記念式典	サンロード吉備路



こころの中を見つめよう 情愛を広げるために

[地区だより(2011年11月)]

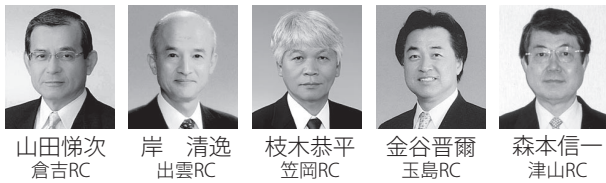
(敬称略)

新会員ご紹介



ロータリー財団への寄付

ペネファクター



恒久基金への寄付



ロータリー東日本震災復興基金

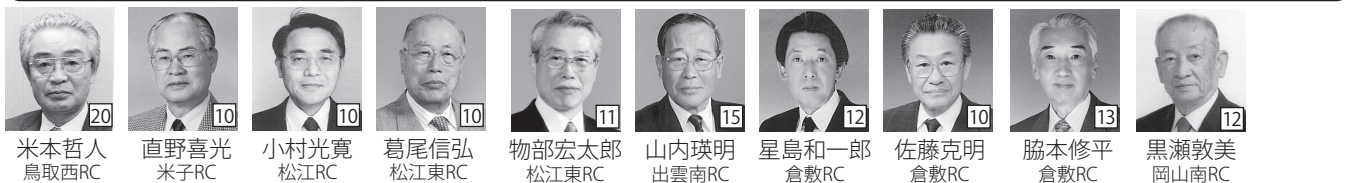


ポール・ハリス・フェロー



米山記念奨学会への寄付

米山功労者メジャードナー



米山功労者



【地区だより(2011年11月)】

ロータリー財団への寄付

メモリアル・コントリビューションへの寄付

笠岡RC	水川創煥が、故父	水川善三郎のために
倉敷南RC	佐藤正浩が、故父	佐藤 博のために
岡山南RC	重近 実が、故父	重近信夫のために

ポリオ・プラスへの寄付

江津RC	181.35ドル
玉島RC	172.00ドル
倉敷南RC	2,000.00ドル

クラブ特別寄付(年次寄付)

倉吉東RC	55.00ドル	(新入会員寄付、その他)	児島東RC	343.51ドル	(ミリオンダラーミール)
鳥取中央RC	3,076.92ドル	(クラブ特別寄付)	倉敷南RC	6,192.00ドル	(ロータリー財団月間に因んで)
	646.15ドル	(ミリオンダラーミール)	倉敷水島RC	1,192.31ドル	(ロータリー財団月間に因んで)
松江南RC	705.13ドル	(ミリオンダラーミール)		11.56ドル	(新入会員寄付)
出雲RC	251.28ドル	(ミリオンダラーミール)	赤磐RC	262.82ドル	(ミリオンダラーミール)
	66.00ドル	(新入会員寄付)		141.76ドル	(財団BOX)
江津RC	1,000.00ドル			269.23ドル	(ロータリー財団月間に因んで)
浜田RC	2,160.00ドル	(ミリオンダラーミール、その他)		21.00ドル	(1人1ドル寄付)
笠岡RC	725.76ドル	(ミリオンダラーミール)	岡山RC	1,820.51ドル	(ミリオンダラーミール)
	510.00ドル	(ロータリー財団月間に因んで)	岡山西RC	890.03ドル	(ミリオンダラーミール)
笠岡東RC	307.69ドル	(ミリオンダラーミール)			

年次寄付にご寄付いただいた方々

米子RC	勝部不二夫、瀧 弘信
松江南RC	高田和宏、丸 磐根、関谷忠之、小村明弘、永島一雄、藤田富士夫、古瀬 章、宮廻 進、八島利幸、鶴鶴 順、野津洋三、福島邦光、宮廻 廣、山口 章、景山英俊、門脇末子、古志勝俊、中澤 強、宮田宗一、渡部正行、松崎健二、佐藤充男、小西清恵、飯塚研二、池淵功二、門永侯二、菅野 紘、妹尾典子、原 周二、福田龍太、皆美佳邦、山下裕國、景山喬夫、上田英夫、中井敏夫、長谷欣之、中村勝輔、持田裕子
松江しんじ湖RC	安部利博、平野勝己、金見邦明、木戸良美、古安正好、益田憲治、森脇 宏、陶山秀樹
隠岐西郷RC	高宮健二
浜田RC	茶円宥勝、江木修二、遠藤公輝、榎山陽介、螺山郁繁、石原昭二郎、岩谷百合雄、河田邦美、桑本達夫、松尾 明、森口 仁、森須正孝、中山俊彦、新田浩二、大草 洋、大崎 寛、齋藤寛治、島田康夫、高橋功一、宇津郁男、山口博正、矢口伸二、彌重博巳
笠岡RC	吉本仁志
玉島RC	白神 望
児島東RC	明石博道、綾野義高、藤原勝馬、永岡健三、中嶋芳郎、中塚英一、西山芳男、荻野順一郎、稲田慎治、三宅勇臣、森澤英治、谷本 茂、山本和男、山本真一
倉敷水島RC	宮原一夫
津山RC	吉田縉史、苅田裕也、田村昌生、江見正暢、池田篤正、豆原直行
赤磐RC	越宗猪一郎、寺尾好文
備前RC	荒井一郎、有本 薫、中條新次郎、藤本久行、藤原一義、福圓良子、古林 弘、後藤康郎、星合豪輝、池本敏朗、伊勢崎淳、石田安弘、石原伊知郎、甲矢了二、亀田 泰、亀川周明、紀井正道、木村宏造、岸本泰子、小松正和、駒澤 勝、近馬俊二、小山末廣、草加勝康、榎本敏行、森 泰司、向井厚信、中村誠志、中柄尅勲、岡本富美子、岡本達也、大饗 守、清水 猛、杉山吉雄、高田 修、高木光俊、武元誠治、役重典之、山本 寿

年次寄付にご寄付いただいた法人

松江南RC..... 東京海上日動火災、第一生命、友田大洋堂

米山記念奨学会への寄付

クラブ特別寄付

鳥取中央RC	50,400円(米山ランチ)	倉敷RC	297,000円	岡山西RC	51,000円(米山ランチ)
--------	----------------	------	----------	-------	----------------

特別寄付をいただいた方々

米子RC	勝部不二夫、中本高夫、川崎寛中
出雲南RC	福代秀洋、古川精次、後藤英夫、原田明成、林 不動、樋野圭衣子、井上克夫、石橋正吉、石田修司、板倉靖雄、伊藤禮嗣、勝部径司、木村竜生、小玉 浩、桑原京之、錦織正二、西本巧恵、小川哲治、佐藤克朗、塩野裕士、澄川達夫、竹内一夫、田中 充、東儀君子、土井豆勝磨、打田理成、山本祥二、米山幸男
笠岡RC	塩飽繁樹
玉島RC	樋口安雄、宮尾俊行、青江 巧、香西征四郎、石井晴樹、白神 望、中原康志、瀬崎信明
備前RC	荒井一郎、有本 薫、中條新次郎、藤本久行、藤原一義、福圓良子、古林 弘、後藤康郎、星合豪輝、池本敏朗、伊勢崎淳、石田安弘、石原伊知郎、甲矢了二、梶田博嗣、亀田 泰、亀川周明、紀井正道、木村宏造、岸本泰子、小松正和、駒澤 勝、近馬俊二、小山末廣、草加勝康、榎本敏行、森 泰司、向井厚信、長瀬善昭、中村誠志、中柄尅勲、岡本富美子、岡本達也、大饗 守、清水 猛、杉山吉雄、高田 修、高木光俊、武元誠治、役重典之、山本 寿、吉村武司、吉延四郎
岡山西南RC	伏見 正、井上 勲、河合 進、小橋祐治、小山敏章、前島皎仁、本山康代、村上伯夫、岡永 正、竹下俊彦、弥久末務、油谷直幸



謹んで哀悼の意を表し
ご冥福をお祈りします



船岡重勝 会員(津山RC)
2011年11月26日ご逝去(享年68歳)

1986年1月入会
(有)京御門 会長 和菓子製造
各種理事役員・委員長歴任
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

出席報告(2011年11月)

クラブ名	Make-up後出席率(%)	ホームクラブ出席率(%)	例会数	会 員 数				クラブ名	Make-up後出席率(%)	ホームクラブ出席率(%)	例会数	会 員 数					
				7月1日	11月末	内女性会員	増減					7月1日	11月末	内女性会員	増減		
第1グループ	智 頭	78.57	69.64	4	11	14	1	3	児 島	82.39	65.49	5	28	29	0	1	
	倉 吉	95.86	81.03	5	55	58	3	3	児 島 東	93.48	86.96	4	23	23	0	0	
	倉吉中央	91.30	61.96	4	23	23	1	0	倉 敷	99.15	82.98	3	77	82	0	5	
	倉吉東	98.45	66.67	3	44	43	2	-1	倉敷中央	83.33	80.56	4	18	18	3	0	
	鳥 取	100.00	75.78	3	53	58	3	5	倉敷東	92.19	81.25	3	40	44	4	4	
	鳥取中央	82.53	78.92	4	41	42	0	1	倉敷南	95.29	54.05	4	66	69	5	3	
	鳥取北	81.78	74.90	5	54	54	6	0	倉敷水島	73.79	66.99	4	31	31	0	0	
	鳥取西	88.84	81.25	4	53	56	0	3	倉敷瀬戸内	90.00	68.02	5	37	38	2	1	
計(8)	89.67	73.77		334	348	16	14	計(8)	88.70	73.29		320	334	14	14		
第2グループ	境 港	75.00	59.09	4	42	45	0	3	第8グループ	真 庭	88.55	78.92	5	34	34	0	0
	米 子	85.25	57.38	4	62	64	2	2		美 作	87.84	86.21	5	35	35	1	0
	米子中央	81.82	60.61	2	33	33	1	0		津 山	67.79	63.67	3	88	90	3	2
	米子東	87.70	67.96	4	77	79	5	2		津山中央	72.92	68.75	2	26	25	2	-1
	米子南	90.63	76.04	4	46	50	1	4		津山西	78.63	75.57	4	34	34	4	0
	計(5)	84.08	64.22		260	271	9	11		計(5)	79.15	74.62		217	218	10	1
第3グループ	松 江	89.63	68.52	4	68	71	0	3	第9グループ	赤 磐	76.47	70.59	4	20	21	0	1
	松江東	93.06	78.49	3	57	58	0	1		備 前	74.72	71.18	3	43	58	5	15
	松江南	93.33	85.05	3	68	68	4	0		岡 山	88.03	64.84	4	105	114	0	9
	松江しんじ湖	87.76	70.45	5	63	66	9	3		岡山東	91.73	82.79	3	85	89	0	4
	隠岐西郷	87.20	69.60	5	26	27	0	1		岡山北西	94.18	82.54	4	49	50	4	1
	計(5)	90.20	74.42		282	290	13	8		岡山後楽園	90.85	77.12	3	51	51	0	0
第4グループ	平 田	89.90	84.85	3	38	38	1	0	第10グループ	計(6)	88.25	75.58		353	383	9	30
	出 雲	76.50	70.00	4	48	51	1	3		岡山旭川	82.50	68.33	4	25	30	1	5
	出雲中央	82.14	75.00	4	50	50	3	0		岡山中央	87.07	70.80	4	45	45	5	0
	出雲南	94.07	81.78	4	59	59	6	0		岡山北	77.39	61.74	5	45	46	0	1
	大 社	80.00	67.86	4	42	43	1	1		岡山南	81.33	71.57	4	151	159	13	8
	計(5)	84.52	75.90		237	241	12	4		玉 野	85.16	75.00	4	32	32	0	0
第5グループ	江 津	83.65	64.42	4	26	26	0	0	第11グループ	牛 窓	85.71	85.71	4	7	7	0	0
	浜 田	89.16	74.23	3	52	57	1	5		計(6)	83.19	72.19		305	319	19	14
	益 田	91.67	75.00	4	24	24	2	0		岡山備南	78.36	72.93	4	35	36	4	1
	益田西	84.68	56.56	4	30	31	1	1		岡 山 城	96.27	87.97	5	27	27	4	0
	大 田	97.10	92.65	3	26	26	3	0		岡山岡南	87.10	68.29	4	30	31	3	1
	計(5)	89.25	72.57		158	164	7	6		岡山丸の内	79.20	72.80	4	32	32	3	0
第6グループ	井 原	73.37	61.54	4	46	45	2	-1	地区クラブ内の状況	岡山西	88.97	71.23	4	73	76	6	3
	笠 岡	94.17	89.69	5	50	51	0	1		岡山西南	86.31	75.42	4	64	63	3	-1
	笠岡東	86.90	82.74	4	42	42	1	0		計(6)	86.04	74.77		261	265	23	4
	新 見	85.71	69.84	3	16	21	1	5		クラブ数	67RC						
	総 社	86.49	82.73	3	37	40	7	3		7月1日現在会員数	3,027名						
	総社吉備路	89.78	84.44	4	35	35	3	0		11月末日会員数	3,141名						
	高 梁	86.13	71.93	4	44	44	3	0		内 女性会員数	150名						
	玉 島	88.37	77.91	3	30	30	1	0		純増	114名						
計(8)	86.37	77.60		300	308	18	8	11月出席率	Make-up後	86.35%							
									ホームクラブ	73.68%							

国際ロータリー第2690地区
2011-2012年度
地区スローガン



国際ロータリー第2690地区 2011-2012年度 ガバナー
伊藤 文利

〒682-0887 鳥取県倉吉市明治町 1037-11 倉吉商工会議所 3 階
TEL 0858-24-2690 FAX 0858-24-2691
E-mail : ito2690@shirt.ocn.ne.jp